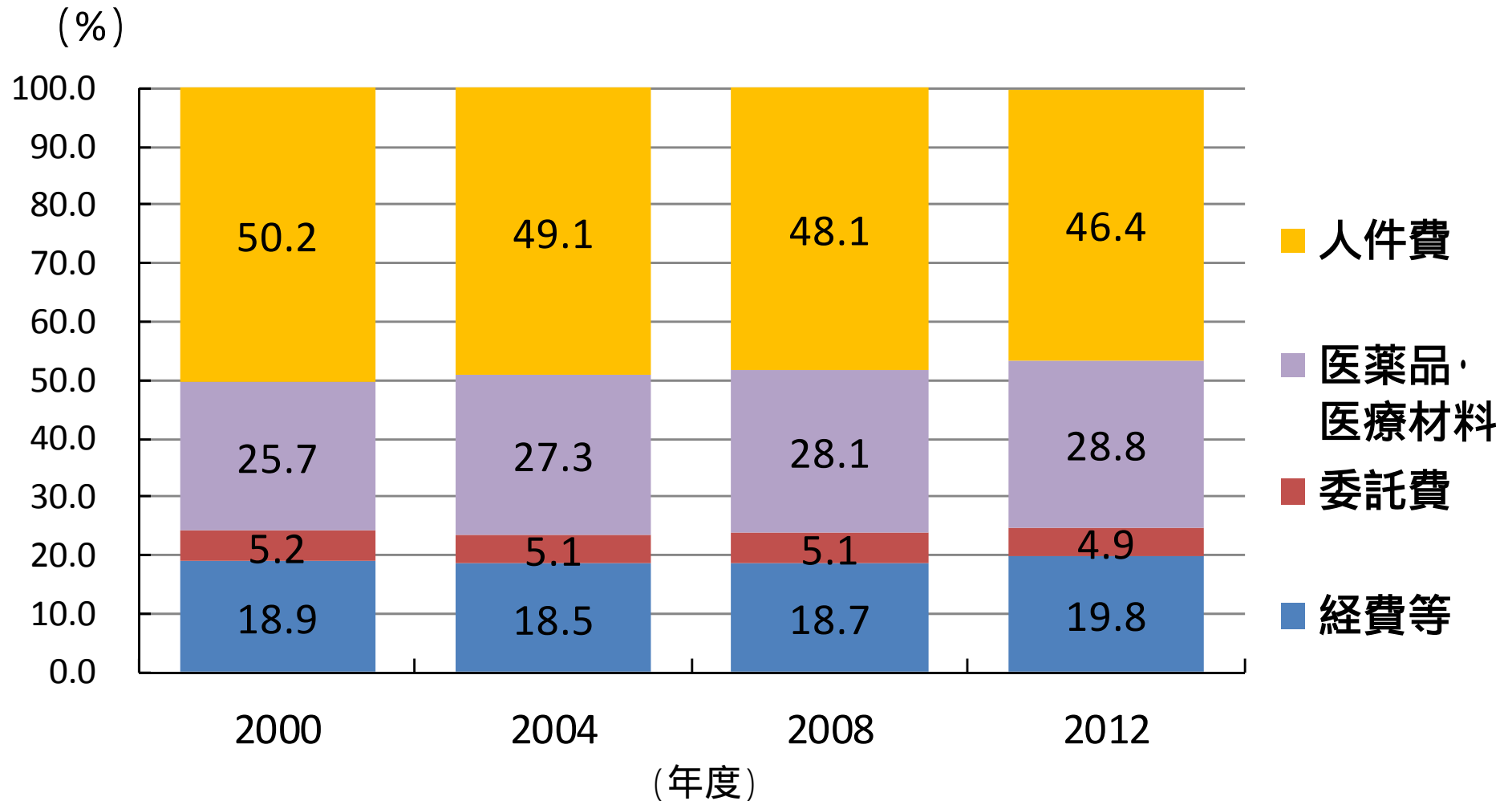


参考資料

2015年4月30日
公益社団法人 日本医師会

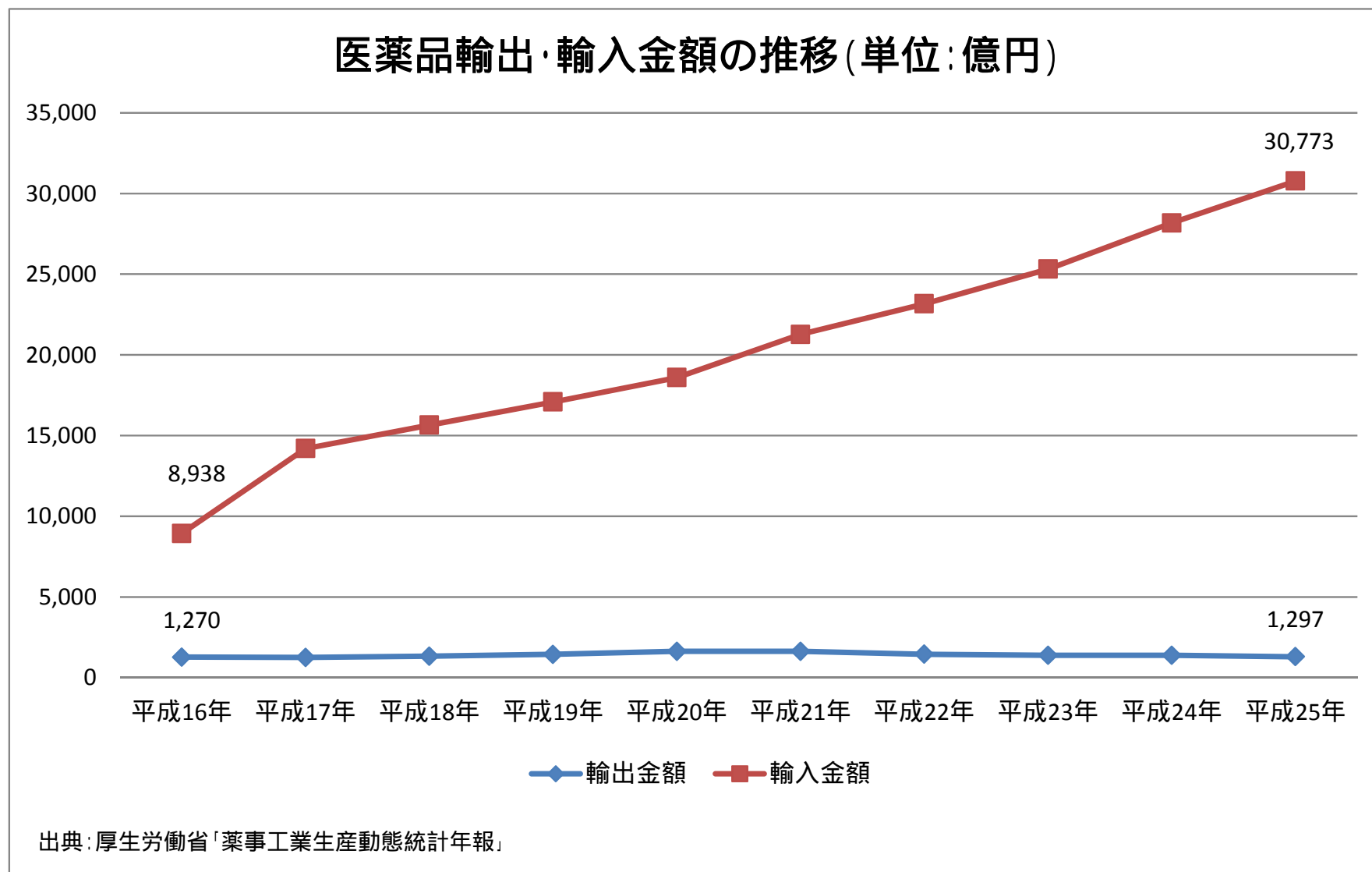
医療機関の費用構造の推移



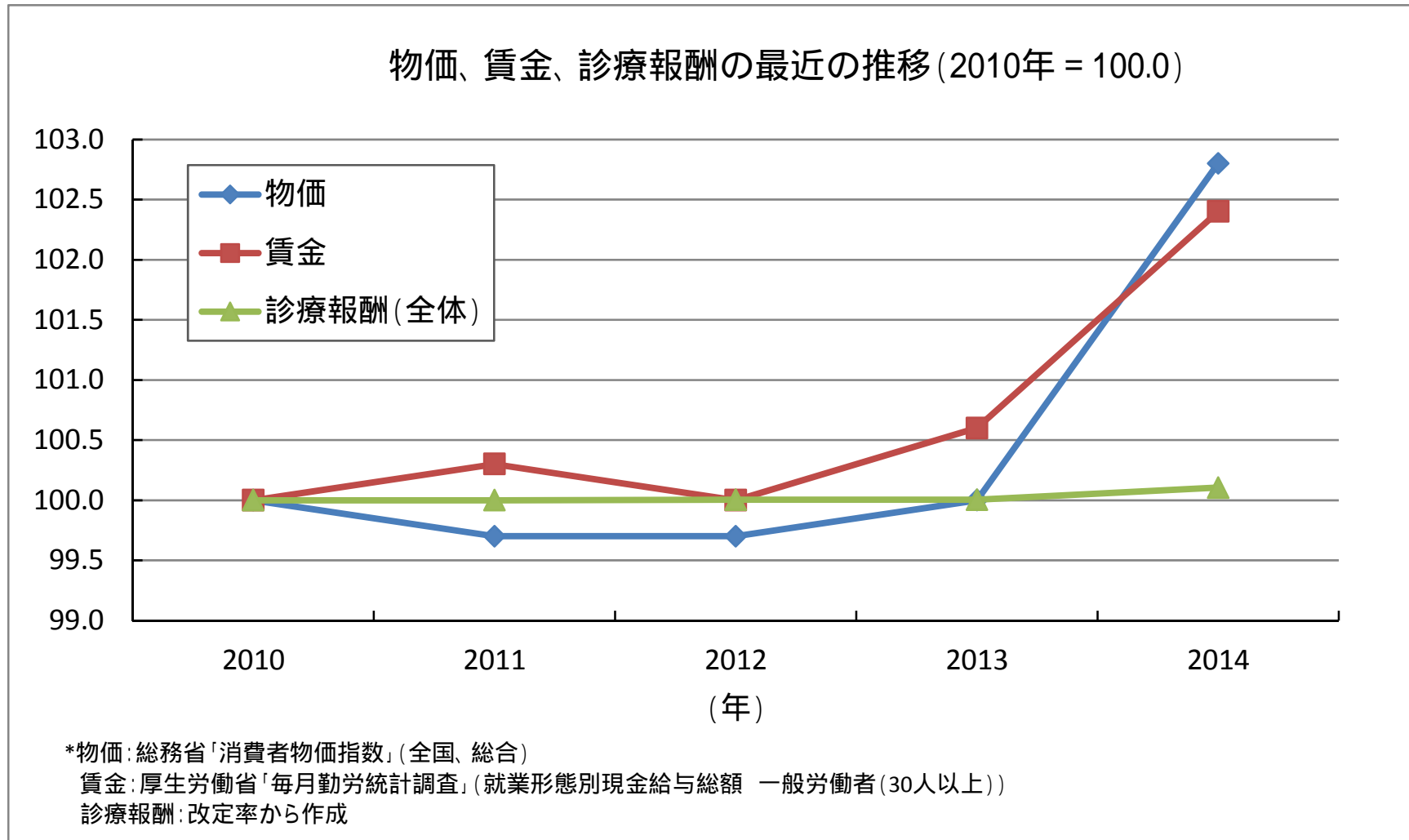
人件費：医療サービス従事者（医師・歯科医師・薬剤師・看護師等）、医薬品・医療材料：医薬品・診療材料・給食材料等、
経費等：光熱費・賃借料等

*中医協 第3回医療機関等における消費税負担に関する分科会（2012年8月30日）（<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002ilds-att/2r9852000002ilie.pdf>）、厚生労働省保険局「社会保障制度に関する特命委員会 医療に関するプロジェクトチーム」での配布資料（2014年11月6日）より作成

医薬品における輸出入金額の推移

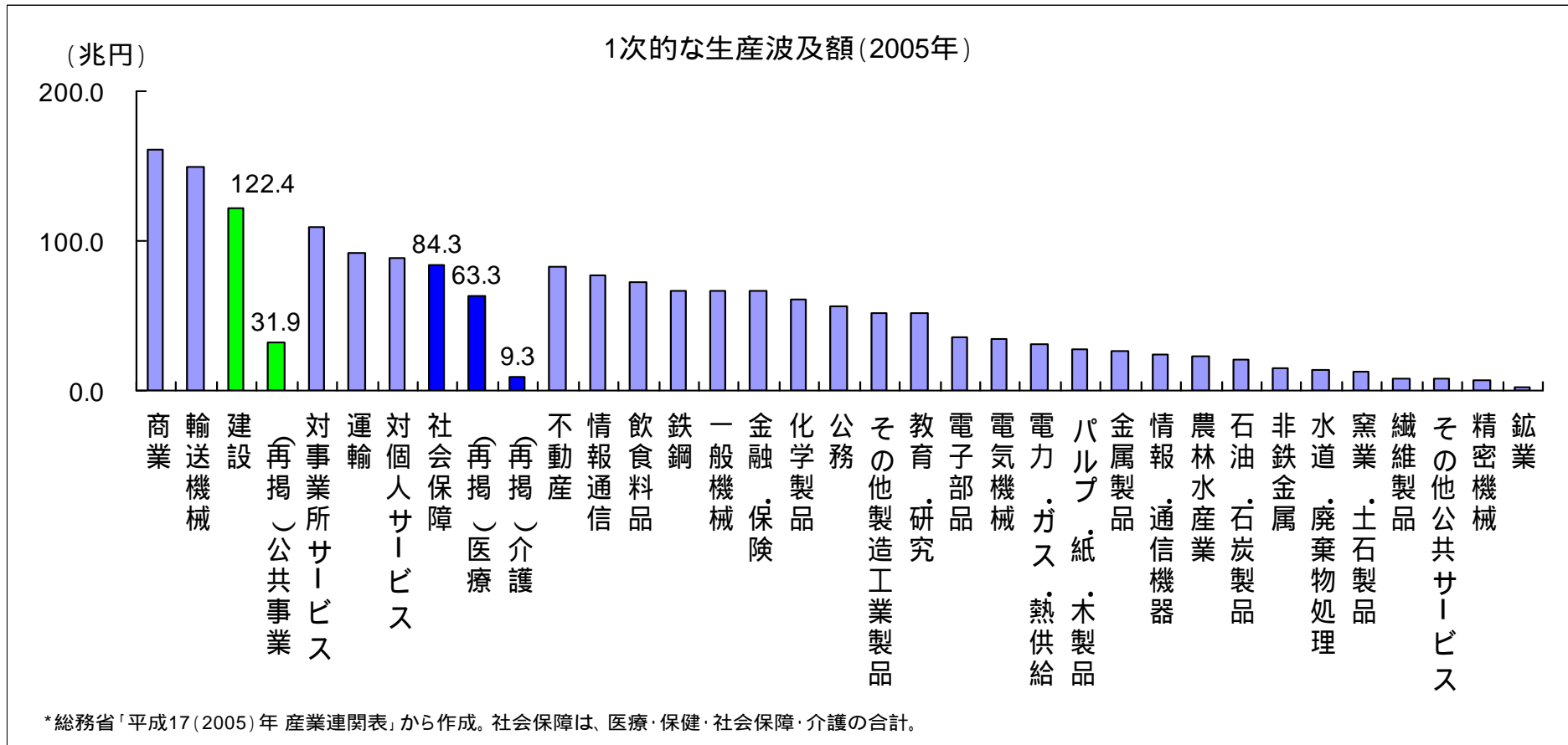


物価、賃金、診療報酬の最近の推移



1 次的な生産波及額

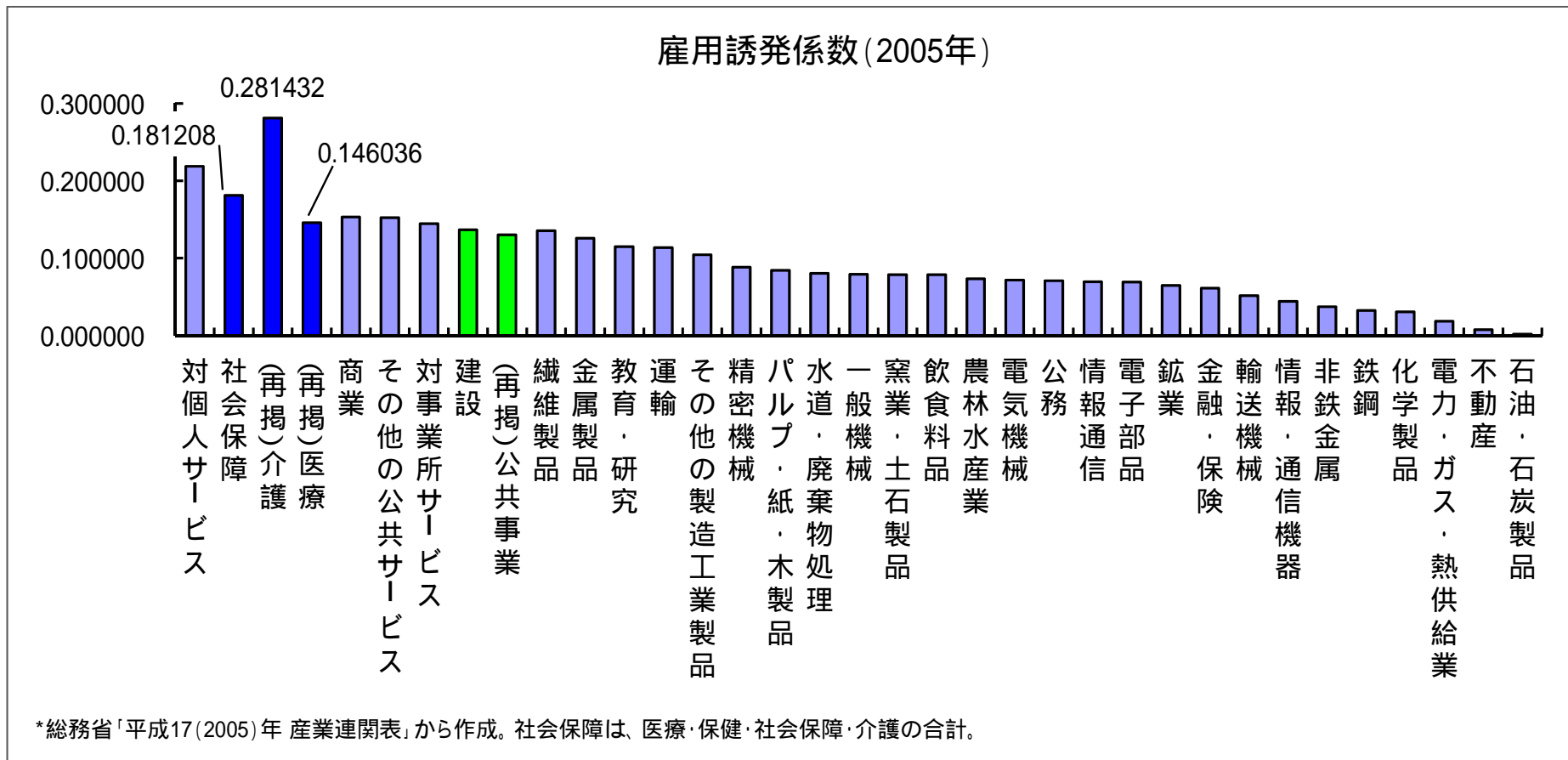
他の産業への生産波及効果も含めた金額を見ると、「医療」は国内生産額36兆円に対し、他の産業も含めた1次的な生産波及額は63兆円であり、産業全体の中でかなり高い水準である。



1次的な生産波及額 = 現在の各産業の国内生産額 × 逆行列係数

雇用誘発係数

ある産業で1単位の雇用が発生したとき、他の産業も含めて、全体で誘発される雇用の大きさを見ると、「介護」の雇用係数はかなり高い。「医療」もかなり高い水準である。



「介護」の雇用誘発係数は、産業小分類184部門の中で、「飲食店」「小売」につづいて3番目の高さ。